

2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年1月28日作成)

小委員会名	コンクリートシェル構造小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	
設置期間	2020年4月 ～ 2024年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>コンクリート系の連続体構造が有する省材料で高耐力の特性は、空間構造への適用以外にも、今後の環境問題や防災関連にも重要と考えられる。本小委員会では構造設計技術や材料・施工技術の開発を推進し、情報を発信する為の活動を行う。</p> <p>初年度：「コンクリートシェル構造設計ガイドブック」の講習会を実施 2年度：パネルディスカッションを実施予定 3年度：各委員による実験・解析・構造設計等の活動の推進及び情報交換 4年度：3年度までの継続及びとりまとめと、情報の公開</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：武藤厚(名城大学) 幹事：浜田英明(法政大学)、木村俊明(名古屋市立大学) 委員：松本慎也(近畿大学)、大竹克浩(大成建設)、小松宏年(小松宏年構造設計事務所)、高見澤孝志(ハシゴタカ建築設計事務所)、加藤史郎、佐々木睦朗、高山誠、原隆、真下和彦	
設置WG (WG名：目的)		
2020年度予算	80,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：

項目	自己評価
委員会開催数	3回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	1. 既刊本講習会「コンクリートシェル構造設計ガイドブック」(9/14) 参加者数：53名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. Covid-19 対応の修正はあったが年度の目標は達成された
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし